

児童生徒の障害の状態等に応じた指導の工夫

【小学校・中学校学習指導要領解説（平成29年告示）から抜粋】

教科	校種	困難さ	指導上の工夫の意図	手立て
国語	小学校	文章を目で追いながら音読することが困難な場合	自分がどこを読むのかが分かるように	教科書の文を指等で押さえながら読むように促す
			行間を空けるために	拡大コピーをしたものを用意する
			語のまとまりや区切りが分かるように	分かち書きされたものを用意する
			読む部分だけが分かるように	自助具（スリット等）を活用する
		自分の立場以外の視点で考えたり他者の感情を理解したりするのが困難な場合	行動や会話文に気持ちが込められていることに気付けるように	児童の日常的な生活経験に関する例文を示す
			気持ちの移り変わりが分かるように	文章の中のキーワードを示す
	声を出して発表することに困難がある場合 人前で話すことへの不安を抱いている場合	行動や会話文に気持ちが込められていることに気付けるように	① 紙やホワイトボードに書いたものを提示する。	
			② ICT機器を活用して発表するなど、多様な表現方法が選択できるようにする。	
	中学校	自分の立場以外の視点で考えたり他者の感情を理解したりするのが困難な場合	文章に表れている心情やその変化等が分かるように	生徒が身近に感じられる文章（例えば、同年代の主人公の物語など）を取り上げて、 ① 行動の描写や会話文に含まれている気持ちがよく伝わってくる語句等に気付かせる ② 心情の移り変わりが分かる文章の中のキーワードを示す
			考えながら発表させるのではなく、見ながら言葉で表現できるように	心情の変化を図や矢印などで視覚的に分かるように示す
声を出して発表することに困難がある場合 人前で話すことへの不安を抱いている場合		自分の考えを表すことに対する自信がもてるように	① 紙やホワイトボードに書いたものを提示する。	
			② ICT機器を活用して発表するなど、多様な表現方法が選択できるようにする。	
社会	小学校	地図等の資料から必要な情報を見つけ出し、読み取ったりすることが困難な場合	掲載されている情報を精選し、視点を明確にして、読み取りやすくするために	① 地図等の情報を拡大する ② 見る範囲を限定する
		社会的現象に興味・関心がもてない場合	その社会的現象の意味を理解し、社会の営みと身近な生活がつながっていることを実感できるように	特別活動などに関連付けて、具体的な体験や作業などを取り入れ、学習の順序を分かりやすく説明し、安心して学習できるようにする
		学習問題に気付くことが難しい場合	社会的現象を読み取りやすくするために	写真などの資料や発問を工夫する
		予想を立てることが困難な場合	見通しをもち、学習順序を考えられるように	ヒントになる事実をカード等に整理して示す
		情報収集や考察、まとめることが難しい場合	考える際の視点が定まるように	見本を示したワークシートを作成する
	中学校	地図等の資料から必要な情報を見つけ出し、読み取ったりすることが困難な場合	掲載されている情報を精選し、視点を明確にして、読み取りやすくするために	① 地図等の情報を拡大する ② 見る範囲を限定する
		社会的現象に興味・関心がもてない	その社会的現象の意味を理解し、社会の動きと身近な生活がつながっていることを実感できるように	特別活動などに関連付けて、実際の体験を取り入れ、学習の順序を分かりやすく説明し、安心して学習できるようにする。
		学習上の課題を見いだすことが難しい場合	社会的現象等を読み取りやすくするために	写真などの資料や発問を工夫する
		予想を立てることが困難な場合	見通しをもち、学習順序を考えられるように	ヒントになる事実をカード等に整理して示す
		情報収集や考察、まとめることが難しい場合	考える際の観点が分かるように	ヒントが記入されているワークシートを作成する
算数・数学	小学校	「商」「等しい」など、日常使用することが少なく、抽象度の高い言葉の理解が困難な場合	具体的にイメージをもつことができるように	児童の興味・関心や生活経験に関連の深い題材を取り上げて、既習の言葉や分かる言葉に置き換える
		文章を読み取り、数量の関係を式を用いて表すことが難しい場合	数量の関係をイメージできるように	① 児童の経験に基づいた場面や興味ある題材を取り上げる ② 場面を具体物を用いて動作化させる
			解決に必要な情報に注目できるように	① 文章を一部分ごとに示す ② 図式化する
		空間図形のもつ性質を理解することが難しい場合	空間における直線や平面の位置関係をイメージできるように	① 立体模型で特徴のある部分を触らせるなどしながら、言葉でその特徴を説明する ② 見取図や展開図と見比べて位置関係を把握させる
	データを目的に応じてグラフに表すことが難しい場合	目的に応じたグラフの表し方があることを理解し、よりよい表し方に気付くことができるように	① 同じデータについて折れ線グラフの縦軸の幅を変えたグラフに表す ② 同じデータを棒グラフや折れ線グラフ、帯グラフなど違うグラフに表したりして見比べさせる	
	中学校	文章を読み取り、数量の関係を文字式を用いて表すことが難しい場合	数量の関係をイメージできるように	生徒の経験に基づいた場面や興味ある題材を取り上げる
解決に必要な情報に注目できるように			① 印を付けさせる ② 場面を図式化する	
理科	小学校	実験の手順や方法を理解し、見通しをもって実験に参加することが難しい場合	学習の見通しがもてるように	① 実験の目的を明示する ② 実験の手順や方法を視覚的に表したプリント等を掲示したり、配布したりする
		燃焼実験のように危険を伴う学習活動において、危険に気付きにくい場合	安全を確保するために	教師が確実に様子を把握できる場所で活動させる
		自然の事物・現象を観察する活動において、時間をかけて観察することが難しい場合	観察しやすいように	① 観察するポイントを示す ② ICT教材を活用する

理科	中学校	実験の手順や方法を理解することが困難な場合	学習の見通しがもてるように	① 実験の操作手順を具体的に明示する ② 扱いやすい実験器具を用いる
		燃焼実験のように危険を伴う学習活動において、危険に気づきにくい場合	安全を確保するために	教師が確実に様子を把握できる場所で活動させる
生活	小学校	言葉での説明や指示だけでは、安全に気を付けることが難しい場合	説明や指示の意味を理解し、なぜ危険なのかをイメージできるように	体験的な事前学習を行う
		みんなで使うもの等を大切に扱うことが難しい場合	大切に扱うことの意義や他者の思いを理解できるように	学習場面に即して、児童の生活経験等も踏まえながら具体的に考える
		自分の経験を文章にしたり、考えをまとめたりすることが困難な場合	児童がどのように考えればよいのか、具体的なイメージを想起しやすいように	① 考える項目や順序を示したプリントを準備する ② 事前に自分の考えたことを言葉や図で表現してから文章を書くようにする
		学習の振り返りの場面において学習内容の想起が、難しい場合	学習経過を思い出しやすいように	学習経過などの分かる文章や写真、イラスト等を活用する
音楽	小学校	音楽を形づくっている様子（リズム、速度、旋律、強弱、反復等）の聴き取りが難しい場合	要素に着目しやすくなるように	音楽に合わせて一緒に拍を打ったり、体を動かしたりして、要素の表れ方を視覚化、動作化する
		多くの声部が並列している楽譜など、情報量が多く、児童がどこに注目したらよいのか混乱しやすい場合	注目する場所が分かりやすいように	拡大楽譜などを用いて声部を色分けしたり、リズムや旋律を部分的に取り出してカードにしたりして、視覚的に情報を整理する
	中学校	音楽を形づくっている様子（音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成など）を知覚することが難しい場合	要素に着目しやすくなるように	音楽に合わせて一緒に拍を打ったり、体を動かしたりして、要素の表れ方を視覚化、動作化する
		音楽を聴くことによって自分の内面に生まれる様々なイメージや感情を言語化することが難しい場合	表現したい言葉を思い出すきっかけとなるように	イメージや感情を表す形容詞などのキーワードを示し、選択できるようにする
図画工作・美術	小学校	変化を見分けたり、微妙な違いを感じ取ったりすることが難しい場合	造形的な特徴を理解し、技能を習得できるように	① 児童の経験や実態を考慮して、特徴が分かりやすいものを例示する ② 多様な材料や用具を用意したり、種類や数を絞ったりする
		形や色などの特徴を捉えることや、自分のイメージをもつことが難しい場合	形や色などに気付くことや自分のイメージを持つことのきっかけを得られるように	自分や友人の感じたことや考えたことを言葉にする場を設定する
	中学校	形や色彩などの変化を見分けたり、微妙な変化を感じとったりすることが難しい場合	造形的な特徴を理解し、技能を習得できるように	① 生徒の実態やこれまでの経験に応じて、造形の要素の特徴や動きが分かりやすいものを例示する 一人一人が自分に合ったものが選べるように、多様な材料や用具を用意したり種類や数を絞ったり
		造形的な特徴などからイメージを捉えることが難しい場合	形や色などに対する気付きや豊かなイメージにつながるように	自分や他の人の感じたことや考えたことを言葉にする場を設定する
体育・保健体育	小学校	複雑な動きをしたり、バランスを取ったりすることに困難がある場合	苦手さを軽減するために	① 動きを細分化して指導する ② 適切に補助をしながら行う
		勝ち負けに過度にこだわったり、負けた際に感情を抑えられなかったりする場合	活動の見通しがもてるように	活動の見通しを立ててから活動させる
			考えたことや思ったことをすぐに行動に移してしまわないように	勝ったときや負けたときの表現の仕方を事前に確認する
	中学校	見えにくさのため活動に制限がある場合	不安を軽減したり安全委実施したりすることができるように	① 活動場所や動きを事前に確認する ② 仲間同士で声を掛け合う方法を事前に決める ③ 音が出る用具を使用する
		身体の動きに制約があり、活動に制限がある場合	生徒の実情に応じて仲間と積極的に活動できるように	① 用具やルールの変更を行う ② 変更について仲間と話し合う活動を行う ③ 必要に応じて補助用具の活用を図る
		リズムやタイミングに合わせて動くことや複雑な動きをすること、ボールや用具の操作等が難しい場合	動きを理解したり、自ら積極的に動いたりすることができるように	① 動きを視覚的又は言語情報に変更したり簡素化したりして提示する ② 動かす体の部位を意識させる ③ 操作が易しい用具の使用や用具の大きさを工夫する
		試合や記録測定、発表などの状況の変化への対応が求められる学習活動への参加が難しい場合	生徒の実情に応じて状況の変化に対応できるように	① 挑戦することを認め合う雰囲気づくりに配慮する ② ルールの弾力化や場面設定の簡略化を図る
		日常生活とは異なる環境での活動が難しい場合	不安を解消できるように	学習の順序や具体的な内容を段階的に説明する
		対人関係への不安が強く、他社の体に直接触れることが難しい場合	仲間とともに活動することができるように	ロープやタオルなどの補助用具を用いる
		自分の力をコントロールすることが難しい場合	状況に応じて力のコントロールができるように	① 力の出し方を視覚化する ② 力の入れ方を数値化する
		勝ち負けや記録にこだわり過ぎて、感情をコントロールすることが難しい場合	状況に応じて感情がコントロールできるように	① 事前に活動の見通しを立てる ② 事前に勝ったときや負けたとき等の感情の表し方について確認する
		グループでの準備や役割分担が難しい場合	準備の必要性やチームで果たす役割の意味について理解することができるように	① 準備や役割分担を視覚的に明示する ② 生徒の実情に応じて取り組むことができる役割から段階的に取り組ませる
保健の学習で、実習などの学習活動に参加することが難しい場合	実習の手順や方法が理解できるように	① 実習の手順や方法を視覚的に示す ② 一つ一つの技能を個別に指導する		

家庭	小学校	学習に集中したり、持続したりすることが難しい場合	落ち着いて学習できるように	① 道具や材料を必要最小限に抑えて準備する ② 整理・整頓された学習環境で学習する
		活動への関心をもつことが難しい場合	関心が高まるように	① 約束や注意点、手順等を視覚的に捉えられる掲示物やカードを明示する。 ② 体感できる教材・教具を活用する
		周囲の状況に気が散りやすく、包丁やアイロンなどの用具を安全に使用することが難しい場合	手元に集中して安全に作業に取り組めるように	個別の対応が出来る作業スペースや作業時間を確保する
技術・家庭	中学校	周囲の状況に気が散りやすく、加工用の工具や機器を安全に使用することが難しい場合	手元に集中して安全に作業に取り組めるように	① 個別の対応ができる作業スペースや作業時間を確保する ② 作業を補助するジグを用いる
		情報技術で、新たなプログラムを設計することが難しい場合	生徒が考えやすいように	あらかじめ幾つかの見本となるプログラムをデータとして準備して、一部を自分なりにかいたりできるようにするなど、難易度の調整や段階的な指導を行う
		調理や製作などの実習を行う際、学習活動の見通しをもったり、安全に用具等を使用したりすることが難しい場合	学習活動の見通しがもてるように 安全への配慮を徹底するために	個に応じて段階的に手順を写真やイラストで提示する 自習中の約束事を決め、随時生徒が視覚的に確認できるようにする
		グループで活動することが難しい場合	他の生徒と活動できるように	① 他の生徒と協力する具体的な内容を明確にして役割分担をする ② 役割が実行できたかを振り返ることができるようにする
外国語活動・外国語	小学校	音声を聞き取ることが難しい場合	外国語と日本語の音声やリズムの違いに気付くことができるように	リズムやイントネーションを、教員が手拍子を打つ、音の強弱を手を上下に動かすなどして表す
			本時の流れが分かるように	本時の活動の流れを黒板に記載しておく
	中学校	1単語あたりの文字数が多い単語や、文などの文字情報になると、読む手掛かりをつかんだり、細分に注意を向けたりするのが難しい場合	語のまとまりや文の構成を見て捉えやすいように	① 外国語の文字を提示する際には、字体をそろえたり、線の上に文字を書いたりする ② 語彙・表現などを記したカードなどを黒板に貼る際には、貼る位置や順番などに配慮する
			学習のねらいに沿って安心して取り組めるように 安心して発音できるように	その場で発音することは求めない 似た規則の語を選んで扱う
特別活動	小学校・中学校	相手の気持ちを察したり理解したりすることが苦手な場合	他者の心情等を理解しやすいように	① 役割を交代して相手の気持ちを考える ② 相手の意図を理解しやすい場面に置き換える ③ イラストを活用して視覚的に表す
		話を最後まで聞いて答えることが苦手な場合	発言するタイミングが理解できるように	事前に発言や質問の際のタイミングなどについて具体的に伝える
		学校行事における避難訓練などの参加に対し、強い不安を抱いたり戸惑ったりする場合	見通しがもてるように	各活動・学校行事のねらいや活動の内容、役割（得意なこと）の分担などについて、視覚化したり、理解しやすい方法を用いたりして事前指導を行う。 ② 周囲の児童に協力を依頼する。